

障害のある方の 歯とお口のガイドブック

【著】長田 豊(長崎県口腔保健センター 診療部長)



障害者歯科医療の入門書

何らかの障害のある方が740万人、人口の約6%いると報告されている(平成25年度版障害者白書 内閣府)。障害のある方は、手が不自由で歯磨きがうまくできなかつたり、知的障害や精神障害のため歯科を受診する機会を逃してしまつたり、歯やお口の問題でお困りの方が多い。本書は、障害別歯科疾患の臨床例や定期管理の重要性などを取り上げ、障害者の歯科医療をサポートするための入門書となっている。



B5判・90頁 本体1,800円+税

CONTENTS ▼

第I章 歯やお口の病気

- 1 歯やお口の状態が悪くなると
- 2 お口の2大疾患は、むし歯と歯周病
- 3 歯を失う原因
- 4 むし歯と歯周病の特徴
- 5 むし歯の原因および症状と進行
- 6 歯周病の原因および症状と進行
- 7 歯周病のチェックポイント
- 8 歯周病と全身の健康の関係
- 9 障がいのある方はむし歯や歯周病が多いのか?

第II章 障害別歯科疾患の特徴と対応法について

- 1 発達障害(自閉症)
- 2 発達障害(自閉症)児・者の特性と歯科治療における配慮
- 3 知的障害(精神遅滞)
- 4 脳性麻痺
- 5 てんかん
- 6 精神障害
- 7 脳卒中(脳血管障害)
- 8 重度心身障害児・者

第III章 定期管理の重要性

- 1 障害のある方の歯科治療後の管理の重要性
- 2 歯周治療後の長期管理例(Tさん)
- 3 障害があっても定期管理でむし歯0は達成可能!

第IV章 障害児・者の口のケアについて

- 1 口腔ケアの目的
- 2 口腔ケアの内容
- 3 障害児・者の口腔ケア
- 4 障害児・者の口腔ケアの実際
- 5 口腔ケアの効果

第V章 食べる機能とその障害

- 1 食べる機能の段階
- 2 食事時の問題点
- 3 食事時における障害別問題点
- 4 おいしく食べる条件
- 5 食べる機能の発達と減衰
- 6 食べる機能の障害の要因
- 7 食べる機能(摂食機能)は本能ではない
- 8 食行動と食べる機能の発達過程

第VI章 摂食指導

- 1 摂食指導前のチェックポイント
- 2 摂食指導
- 3 障害別摂食指導

患者さんからのメッセージ 他

